



県内経済の動き

概況

〔4月～6月の動き〕

一部に持ち直しの兆し。

生産活動は弱含んでいる。大型小売店の総販売額（5月 全店ベース）は2カ月連続で前年を上回ったが、乗用車の販売台数（6月 軽自動車を含む）は、12カ月連続で前年比減少し、新設住宅着工戸数（5月）も2カ月連続で前年比減少した。公共工事（5月 保証対象請負総額）は4カ月連続で前年を下回り、輸出額（5月 細島港）は6カ月連続で前年比増加した。有効求人倍率（5月：1.01倍）は前月比0.02ポイント上昇した。

県内経済は、不透明感が残るものの、一部に緩やかな持ち直しの兆しがかがえる。

（黒木）